

学習塾小景

今日、ここ藤枝市と岡部町（当時）内の殆どの小中学校では、学期途中の休業日（当時）で学校がお休みとなり、10日の第2土曜日から3連休となりました。しかしながら、私達のような小さな学習塾では、日曜日以外はそれぞれの学年の授業がきちんと組まれており、学校に追随して休みを取ると、その学年だけその月の授業数が減り、不公平をもたらしてしまいます。ましてや、10日後辺りに殆どの中学校で期末試験を控え、特に中3の子ども達に、「先生、勉強しに来てもいい？」なんて言われれば、冷たくも断れず、つい朝から教室を開け、勉強をみちゃうんですね。今日10日もその口。そんな時中3のある生徒から電話を貰い、「今日は部活で疲れてしまったので、今日は休ませて下さい。その代わり、月曜日の朝から行ってもいいですか？」と聞かれ、”そうかあ、月曜日も休みだったよなあ。困ったなあ、前日の11日日曜日はPTAのおやじの会（私が言い出しっぺで、竹細工と手打ちそば作り体験）だから、こっちも疲れているから、午前中は勘弁して貰うか”。日頃から学校を休みがちな子ゆえ、「いいよ。でも、先生も午前中はちょっと用事があるから一ごめん、**君、先生もちょっと歳なんで前日の疲れが残っちゃうんで、嘘ついちゃいました。でも、君がこのホームページを読めばその嘘がばれちゃうけどー午後1時半からにしてよ。いい？」なんて返事をしちゃったもので、どうせならと10日夜の中3の授業の時、「月曜日、学校が休みだから、勉強に来たい者は、午後1時半から駅前教室に先生がいるから、来てもいいよ。なあ、***君に、**さん。そうそう、**君も来てもいいよ。」と、中には半ば強制的なお誘いをかけましたところ、この雨の中、声を掛けた生徒は勿論、それ以外にも数名勉強に来て、午後5時半頃までの「特別勉強会」。大学受験浪人生も通う「東進衛星予備校藤枝駅前校」（当時）。し〜んとした自習室では、カリカリと鉛筆を走らせる音とペラペラとページをめくる音だけ。そして、真剣な生徒達の目。隣の個別指導室では、教える私の声とそれに答える生徒の声。1、2年生の頃はやんちゃ過ぎて、クラス変えに四苦八苦したあの生徒達も、中3になり目標を自覚するようになると、やはり変わるものですね。